

都市再生整備計画(第4回変更)

三田井地区

宮崎県 高千穂町

令和2年9月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	高千穂町	地区名	三田井地区	面積	127	ha
計画期間	平成 28 年度 ~ 令和 2 年度	交付期間	平成 28 年度 ~ 令和 2 年度					

目標
 大目標: 神都高千穂の活性化をリードする三田井の核・顔づくり
 目標1: 高千穂の中心地としての歴史・文化資源を活用・伝承する魅力あふれるまちづくり
 目標2: 高千穂に住む人・高千穂を訪れる人の回遊性・利便性の向上による快適に過ごせるまちづくり
 目標3: 高千穂の誇りを伝えられる商業・観光の活性化による活気あるまちづくり

目標設定の根拠
 まちづくりの経緯及び現況
 ●まちづくりの経緯
 ・三田井地区のまちの活性化と賑わいの創出、住みよい「まちづくり」を目指して様々な活動に取り組んでおり、その一環として三田井中心部に「がまだせ市場」が平成22年4月オープンし、賑わいの拠点づくりを目指している。また、民間ベースで地区公民館や商工会青年女性部、神殿デザイン会議がまちの活性化に向けて取り組みを展開している。
 ・くしふる神社、荒立神社、天真名井といった神都高千穂を象徴するエリアにおいて、神代川の昭和40年代の河川改修で変貌してしまった古代からの環境と景観の再生を「水循環の復活」をキーワードに、神々の神話で彩られた高千穂町のまちづくりを一体的に進める「神代川かわまちづくり計画」に基づいた取り組みが展開されつつある。
 ・旧高千穂鉄道を利用した観光活性化を図るため、旧高千穂駅から旧天岩戸駅区間においてスーパーカート(トロッコ列車)の運行が行われている。
 ●まちの現況
 ・高千穂町には宮崎県で最も多い年間約140万人もの観光客が訪れているが、宿泊客数は総観光客数の1割にとどまっており、典型的な通過型の観光地となっている。
 ・三田井地区には高千穂町の代表的観光スポットである高千穂峡・高千穂神社が立地し、観光のオンシーズン時には多くの観光客が訪れている。
 ・高千穂町へのアクセスは自家用車が主体であり、観光のオンシーズン時には多くの観光客が集中するが駐車場の供給が必要に追いついていない状況にある。
 ・三田井地区には高千穂神社・くしふる神社に代表される歴史資源が数多く立地しているとともに、古事記・日本書記にまつわる史跡として天真名井、高天原遥拝所、荒立神社なども存在しており、神都高千穂を象徴する地区となっている。
 ・しかしながら神々の郷としてのまちの雰囲気にとほしいことや、それらの資源が存在としてとどまっている状況にあり、まちづくりへの活用・まちの活性化にまで結びついていない状況にある。
 ・三田井地区は高千穂町役場や宮崎県西臼杵支庁など行政施設や商業・観光施設が集積しているが、商店は過疎の進行に比例するように減少し、現在十数店舗が営業しているのみとなっている。また、高千穂峡・高千穂神社などの集客性の高い観光スポットがあるものの、まちは閑散としている状況にある。

課題
 ① 神都高千穂を象徴する歴史・文化資源の活用や滞在時間の延長によるまちの活性化に向け、神々の郷としての魅力づくり、訪れる人の利便性・回遊性を高めるサービス提供を図る必要がある。
 ② 高千穂峡・高千穂神社を訪れる多くの観光客をまち中に誘導し、まちの賑わいを演出するための基盤整備や仕掛けづくりが必要である。
 ③ 高千穂町の中心市街地としての賑わいの回復を図るための取組が必要である。

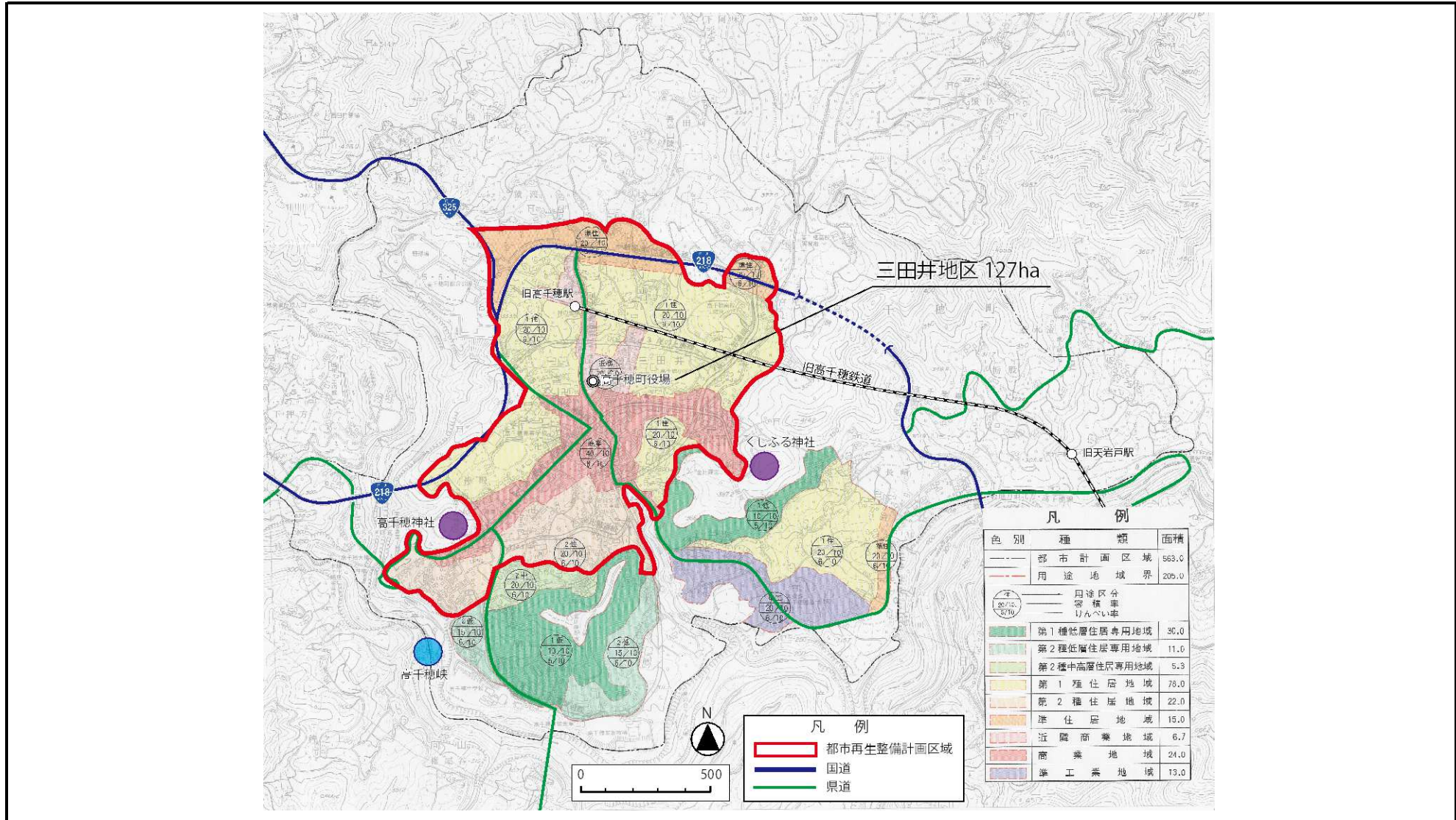
将来ビジョン(中長期)
 ■第5次高千穂町総合長期計画
 ●まちの将来像: 「この町に生まれてよかった」「この町に住んで良かった」と実感できる理想の町づくり
 ●まちづくりの施策
 【魅力ある観光地づくり】 → リピーターや滞在客などを増やすメニューづくりなどの施策について町観光協会との協議しながら、観光行政を積極的に行う。
 【まちづくり】 → 自分達の生活スタイルを大事にすることが、元気の源であり、環境や景観がこれから先も大切な地域の財産であることを基本にまちづくりに取り組む。
 【土地利用(商業地域)】 → 「高千穂の顔」にふさわしい地域として町民や観光客が楽しめる町並みや景観づくりの検討を行うべき時期を迎えている。
 【商業の振興】 → 農林業や商工業、観光業の連携を強化して商店街の活性化に努める。
 ■高千穂都市計画区域マスタープラン
 ●既成市街地の市街地像
 ・高千穂神社からくしふる神社に至る道路沿道の中心市街地においては、高千穂の表参道として、都市基盤整備と商業機能の更新を図り、うるおいと活力のまちづくりを目指す。
 ・旧町立病院跡地などの中心市街地内でのまとまった未利用地については、総合的な都市づくりの視点から有効な土地利用を図るとともに、基幹産業である農林業・観光と商工業が連携し、地域の特性を活かした中心市街地の形成を目指す。
 ●土地利用に関する主要な都市計画の決定方針
 ・交流人口の増加を目的とした街並みの整備や交通アクセスの向上、商業政策との連携を図る。
 ・市街地における賑わいや回遊性を創出するため、魅力ある歩行者空間の形成に努める。
 ・高千穂神社、くしふる神社、荒立神社については、高千穂のランドマークとなる歴史的景観を形成していることから、今後とも保全に努める。
 ・高千穂神社からくしふる神社を結ぶ街路沿道については、高千穂町の顔となるシンボルロードとして、地域の特性を活かした魅力ある沿道景観の創出に努める。
 ●交通施設の整備に関する主要な都市計画の決定方針
 ・主要な幹線道路を中心に、安全・安心・快適な歩行空間の確保など、計画的でゆとりある道路空間の確保に努める。
 ・自然や歴史・文化など地域の特性を踏まえた都市景観の魅力向上に配慮した道路の整備に努める。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度		
高千穂町入込観光客数	千人/年	高千穂町を訪れる年間入込観光客数	入込観光客数の増加が、目標に掲げる「歴史・文化資源を活用する魅力あふれるまち」としての機能向上の度合いを示す。	1429	H26	1513	R2
宿泊観光客数	千人/年	高千穂町に宿泊する年間観光客数	宿泊観光客数の増加が、目標に掲げる「回遊性・利便性の向上による快適に過ごせるまち」としての機能向上の度合いを示す。	147	H26	162	R2
観光客消費額	億円/年	高千穂町を訪れる観光客の宿泊・土産品・飲食に係る年間消費額	観光客消費額の増加が、目標に掲げる「商業・観光の活性化による活気あるまち」としての機能向上の度合いを示す。	35	H26	38	R2

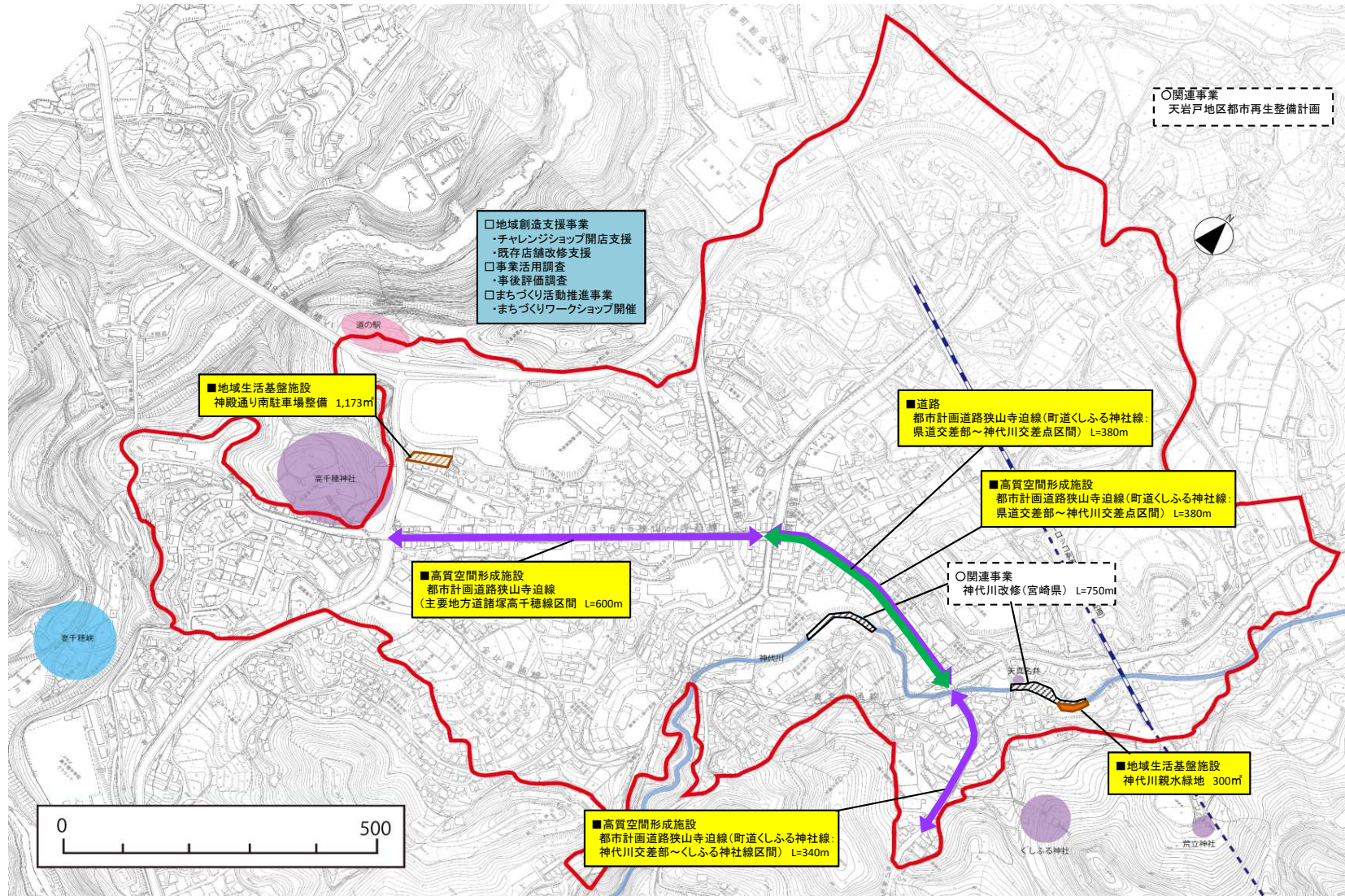
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ●高千穂の中心地としての歴史・文化資源を活用・伝承する魅力あふれるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・高千穂町固有の観光資源、歴史・文化(天孫降臨伝説、神楽など)の魅力を活用し、神々の郷としての雰囲気づくりを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●提案事業 <ul style="list-style-type: none"> 【事業活用調査】:事後評価調査 ●関連事業 <ul style="list-style-type: none"> 神代川河川改修事業、天岩戸地区都市再生整備計画
<ul style="list-style-type: none"> ●高千穂に住む人・高千穂を訪れる人の回遊性・利便性の向上による快適なまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・神都高千穂に相応しい雰囲気づくりやまち中の回遊性を高めるため、高千穂神社からくしふる神社までの区間等において、安全・快適な歩行者空間や憩い空間の形成を図る。 ・観光客の利便性向上やまち中への誘導効果を高めるため、観光案内パンフとの連携とパーキング機能の強化を図る。 ・神代川河川環境整備(神代川かわまちづくり計画)と連携し、くしふる神社・天真名井などを訪れる人々の快適性、利便性を高める、憩い・休息空間の形成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基幹事業 <ul style="list-style-type: none"> 【道路】:都市計画道路狭山寺迫線(町道くしふる神社通線区間) 【地域生活基盤施設】:神代川親水緑地(広場)、駐車場 【高質空間形成施設】:都市計画道路狭山寺迫線(町道 城山～神殿線)、都市計画道路狭山寺迫線(町道くしふる神社通線区間) ●提案事業 <ul style="list-style-type: none"> 【事業活用調査】:事後評価調査 ●関連事業 <ul style="list-style-type: none"> 神代川河川改修事業、天岩戸地区都市再生整備計画
<ul style="list-style-type: none"> ●高千穂の誇りを伝えられる商業・観光の活性化による活気あるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の求心力、賑わい性を高めるため、空家・空き店舗を活用した取り組みの展開を図る。 ・住民が主体となったまちの活性化方策やまちづくりの進め方を検討する場の提供を図る。 ・既存店舗の街並み景観を神々の郷としての雰囲気作りに取り組み展開を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●提案事業 <ul style="list-style-type: none"> 【地域創造支援事業】:空き店舗を活用したチャレンジショップ開店支援、既存店舗改修支援 【事業活用調査】:事後評価調査 【まちづくり活動推進事業】:まちづくりワークショップ開催 ●関連事業 <ul style="list-style-type: none"> 天岩戸地区都市再生整備計画
<p>その他</p>	

三田井地区(宮崎県高千穂町)	面積 127 ha	区域 大字三田井の一部
----------------	--------------	----------------



三田井地区(宮崎県高千穂町)整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	神都高千穂の活性化をリードする三田井の核・顔づくり	代表的な	高千穂町入込観光客数 (千人/年)	1,429 (H26年度) →	1,513 (R2年度)
		指標	宿泊観光客数 (千人/年)	147 (H26年度) →	162 (R2年度)
			観光客消費額 (億円/年)	35 (H26年度) →	38 (R2年度)



凡 例	
■ (Yellow)	基幹事業
■ (Blue)	提案事業
□ (Dashed)	関連事業